平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 2 人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに
 重点的取組 1 幹線道路の渋滞を解消する

担当課名	建設部 施設整備課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	04	都市計画費
目	03	街路費	

事業名	街路畑口寺田線4工区整備事業	事業開始年度	平成 20 年度
	都市計画道路の整備促進（街路畑口寺田線4工区整備事業）	根拠法令 条例 個別計画等	道路法 都市計画法

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	周辺地区の市民 街路利用者 など	広域交通機能のネットワーク化を図る当該路線を整備し、交通の円滑化、アクセシビリティ、利便性の向上を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	—	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施に係る計画、設計、関係機関協議調整、地元関係者説明 用地買収、工事発注、現場管理、地元調整 施設整備完了後の施設管理

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	○街路畑口寺田線4工区の整備							
	街路畑口寺田線4工区は佐方地区と廿日市駅北土地区画整理事業地内を結び、広域交通機能のネットワークを図り、廿日市駅周辺における交通結節点としての機能強化を図る路線として、都市計画道路佐方線とともに、廿日市駅北土地区画整理事業の進捗にあわせて計画的な整備を行う。							
	整備延長は、約240m 幅員は、標準部18m 高架部33.5m（内橋梁部14m） 平成25年度は、事業認可の取得を行い事業着手し、実施設計、用地測量等を行った。							
	○事業費関連							
	【歳入】							
	社会資本整備総合交付金（街路）		19,723,000	円				
	街路整備事業債（合併特例債）		24,700,000	円				
	【歳出】							
	不動産鑑定手数料		926,100	円				
	事業認可図書作成業務委託料		493,500	円				
測量調査設計業務委託料		44,886,450	円					
コスト情報（円）	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越		
	財源内訳	直接事業費 A	1,640,100	46,306,050	8,954,400	69,745,000		
		国庫支出金		19,723,000		37,477,000		
		県支出金						
		借入金（市債）	1,600,000	24,700,000	8,400,000	30,100,000		
		その他(使用料など)						
		市（市税など）	40,100	1,883,050	554,400	2,168,000		
		人件費(按分) B	0.42 人 3,684,240	0.42 人 3,564,120	/			
	総事業費(A+B)	5,324,340	49,870,170					
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	117,680 人					
	② 市民1人当たり	45	424					
到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考
	活動	測量調査設計の進捗率	%	30	62	67	88	
	成果	事業認可の取得及び事業着手			認可取得・事業着手		—	